



五感をゆさぶる自然素材と「子どもあそび」の深まり

9月

水 土



◀ ホースを持ち、水たまりができる程、同じところにかけている。
大きな水たまりができる



▶ 水たまりに、たくさんの泡ができる。「あわができたよー」と触ってみると「あわあわー」と言いながら触る



◀ 「足あらうねー」と、らここみの男の子の足に水をかけるがい、すぐ汚れるので、一時かけている。



◀ 「洋服を脱いで、いっほおそぼうね」とTシャツ一枚にすると、泥水たまりに寝転がったり、ハシハシと水面をたたいたりしてあそぶ

砂



▲ 木の棒で砂をませたりついたりする



▲ 木の板で砂をすくあうとする



▲ 木の棒で地面に描いたり掘ったりする。



▲ 指で地面に描く



◀ 砂をすくって盛っている。



◀ 「うさぎー」「ひよんひよん」と呼びかける保育者が、ははを捨い、「こはんだよー」と食べさせると、ははをみつけ、フェンスの中に投げ入れる